

基礎期通信「ひたまり」

市立札幌開成中等教育学校

基礎期通信 NO.9

2021.10.19.(Tue.)

オンラインでの発表を頑張りました！

探究マルシェの様子

10月8日(金)に、探究マルシェが行われました。この取組は、半年間行われた各学年の探究を交流する場として用意されています。昨年度はコロナにより中止となった行事でしたので、K-spo 同様、2年生は初めて参加する行事です。今年度はオンラインによる開催という、新しい様式を試みた実施となりました。今回、1、2年生は夏休み前後の時期を用いて取り組んできた試行錯誤を発表しました。発表者はオンライン配信する教室でプレゼンを行い、学級にいるメンバーはそれを視聴するスタイルで行われ、発表者は非常に緊張した雰囲気ではありましたが、ハキハキと自分の取組をレンズ越しに発表してくれました。(下写真参考)

発表を見ていた6年生から、基礎期(1、2年生)の発表にフィードバックをいただき、問いの設定や検証の仕方についてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。その6年生のプレゼンは、全て英語で行われ、内容は科学的な視点で世の中の課題を解決していこうとする取組が多く、非常に良い刺激となったようでした。年度末にはまとめとしての発表会が行われるため、より質の高い発表ができるように引き続き探究を進めてほしいと思います。

オンライン発表をしている様子



オンラインという対面していないことによる難しさもあったと思いますが、原稿を用意するなどして上手に発表していました！

学級でオンライン視聴をしている様子



英語でのプレゼンでは内容をわかってもらえないと思い、直接教室まで来てくれて、「説明してもいいですか？」と訪ねてくれた先輩たち。自分たちの研究について、丁寧に説明してくれました。優しい先輩たちだなと思った時間でした。



2年生 宿泊研修【10月21、22日】

2日後に、ニセコ宿泊研修が行われます。この研修では、8グループに分かれてニセコ町の施設を訪れて、町の課題に向き合い、その解決に向けた提言を行うことを目的としています。現在、ニセコ町についてインターネットや本、雑誌、パンフレットなどから情報収集を行い、提言の内容を固めているところです。これまで下の写真にあるように、グループ内で交流などを重ねて提言の質を高めてきました。宿泊研修当日は、現地を訪れることで、自分たちが住んでいる札幌と違う地域の課題に直接触れ、視野を広げる機会にしてほしいと思います。

今回の研修では、自分たちの提言活動や友人との交流に集中してほしいため、スマートフォンやiPadを持っていきません。出発集会時に、学校保管する対応もいたします(例外として、提言発表のために4人1グループで1人 iPad を持っていく生徒がいます)。このような時代ですので、デジタル機器から離れる2日間というのは貴重なものだと思います。ぜひ、基礎期のテーマである「ルールを守る」という中で、仲間と共にする時間を楽しんでもらいたいと思っています。



1年生 コズプロ

1年生では、現在の札幌と10年後の札幌を予想しながら、札幌の企業について考えています。今回は、マインドマップという手法を用いて、自分たちが住む札幌を考えてみようという取組です。この中で、アイデアを出したり、つなぎ合わせたりするために必要な取り組み方を知り、必要に応じて使い分ける力を身に付けてもらいたいと思っています。



グループワークに積極的に取り組む前向きな姿勢を、いろいろな教室で見ることができました。

【保護者の皆様へ】

- 10月29日(金)に学校公開日が予定されています。出欠プリントの締切は過ぎましたが、まだ提出していない御家庭で参加の御希望がありましたら、お電話で御連絡ください。
- 前回の基礎期通信でお伝えしましたが、成績通知票の見方をホームページにて動画配信しております。今年度より新学習指導要領が全面実施され、新たに設定された3つの観点による評価・評定が始まりました。ぜひ、2年生の保護者の皆様も御確認ください。ホーム画面一番下の『更新情報:10月14日教務より』からお進みください。